

岳つうしん

No. 10 ① (発行日 / 不定期)

発行責任者 ; 小倉 龍彦

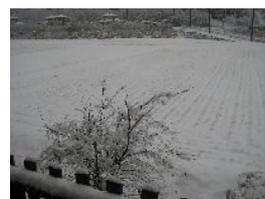
〒487-0031 春日井市廻間町下巳新田65-1

TEL/FAX 0568-88-8710

E-Mail oguramegumi@mb.ccnw.ne.jp

http://www.mb.ccnw.ne.jp/~aa24291/

待望の雪がようやくこの地に舞い降りてきまして、念願の雪景色の「岳」をつうしんに載せる事ができました。普通った小学校を思い出させるようなイイ雰囲気の世界が広がりました。



田んぼも真っ白になりました。



外は寒くても「岳」の中は暖かい「薪ストーブ」が出迎えてくれます。

今回はこの「薪ストーブ」を紹介いたします。

種類としては「輻射式ストーブ」と呼ばれ、薪の燃焼によって火室を囲む鑄鉄を熱し、そこから発する輻射熱で暖めます。蓄熱性がよく、やわらかい熱が出ます。温まると冷めにくいのも特徴です。また、ストーブ内で発生した煙を2次燃焼させる構造により、煙突から出る煙もかなり少なくなっています。

「岳」のストーブはノルウェーのヨツール(JOTUL)製で、ゴシック調の扉からオーロラのようなクリーンバーンの炎が見えます。側面には海図(フィヨルド)や小さな帆船の模様が施されています。燃焼室の中にも模様がありますので、一度覗いてみてください。



側面



ちょっと不思議な写真が届きました...



屋久島の屋久杉の周りに現れた木霊(こだま)です。

ネットにあったものを友人が送ってくれました。空気や光の関係でこのように写ったのか真偽は分かりませんが、見ているだけで心優しくなれる気がしませんか。

宮崎 駿 監督も見たのでしょうか...



「岳」の住人のこだま君です

岳つうしん

No. 10 ② (発行日 / 不定期)
 発行責任者 ; 小倉 龍彦
 〒487-0031 春日井市廻間町下巳新田65-1
 TEL/FAX 0568-88-8710
 E-Mail oguramegumi@mb.ccnw.ne.jp
 http://www.mb.ccnw.ne.jp/~aa24291/

お知らせ

太平洋美術会 会友

水川 定夫 作品展

期間 : 3月1日(土)~31日(月)
 場所 : 「岳」ギャラリー
 (客席にも作品を展示します)



自然を題材にした、心休まる作品です。

※ 期間中、現在のギャラリーの展示作品はお休みいたします。(4月1日再開予定)

「岳」オリジナル携帯ストラップができました。

長野県安曇野市の「工房アムゼル」さんに依頼し、前回お知らせしました「岳オリジナル携帯ストラップ」がようやく出来上がりました。表面は「岳」の建物、裏面は山と「岳」の文字が手書きで施されています。(Mountain Lovers の文字も刻まれています。)
 また、「工房アムゼル」さんが以前から製作されていた「ろくざん(碌山)美術館」のオリジナルストラップも同時に販売させていただくことになりました。これも美術館の建物をモチーフにしたとてもかわいいストラップです。一度手にとってご覧になってください。



「工房アムゼル」

長野県安曇野市にあり、粘土細工や刺しゅう小物を作っている小さな工房です。
 雄大な北アルプスを望み親子2人で製作に励んでいます。
「アムゼル」とは・・・
 スイスで出会ったクロウタリの現地名で、朗らかなさえずりが特徴です。

投稿コーナー

<櫻ヶ丘> Y. H さんより「岳」で詠んだ「俳句」を投稿していただきました。

珈琲のミルク渦巻く雪あかり

